



Super K Taikyu in 備北 規則書

(2020年2月1日)

□ 開催趣旨

本走行会は軽自動車でのレースおよびサーキット走行の運転技術の向上を図り、チーム同士情報交換をしながら親睦を深め、モータースポーツを広めることを目的としています

□ 大会名称

Super K Taikyu in 備北

(スーパー ケイ タイキュウ イン ビホク)

□ 組織運営

SKT 事務局(Super K Taikyu)

□ 開催日 2020年

第 1 戦	4 月 12 日(日)	5 時間耐久レース
第 2 戦	7 月 12 日(日)	3 時間耐久レース
第 3 戦	11 月 8 日(日)	5 時間耐久レース

□ 開催場所

備北ハイランドサーキット (A・Bコース)

岡山県新見市豊永佐伏焼見堂

TEL : 0867-74-2918

□ 会場周辺に対する配慮

- ・ 開催場所及び周辺地域、及び住民に配慮し、社会秩序を守り、走行会の規定に従うこと
- ・ 各参加者は、ゴミを持ち帰ること

※2019年まで開催されていた『S. A. R. S. 主催 K 車5 時間耐久走行会』に引き続き、規則書に大きな変更点はありませんが、変更箇所については赤字にて記載しております

【注意事項】 SKT 事務局は(有)石井自動車様内に置かせて頂いておりますが、直接のお電話やご来店はご迷惑となりますので、お問い合わせに関しましては、FAX(0866-72-0064)またはメール(info@skt660.com)、HP上(<https://skt660.com>)のお問い合わせフォームよりお願い致します。ご理解とご協力をお願い致します。

□ 参加申込期間

- ・ 各走行会の **1 か月前**からの7日間とする
- ・ 各走行会毎に正式受付期間を **ホームページ(以降HP)**にて発表する

□ 参加申込方法

1. HPより申込書をダウンロードして印刷し、本人による署名捺印をしたものをエントリー費と一緒に現金書留にて郵送する
2. **HPより申込書をダウンロードして印刷し、本人による署名捺印をしたものを FAXにて送付しエントリー費を振り込みする（現本は必ず大会当日に持参する事）**
3. **HPへアクセスし、Web エントリーを行いエントリー費を振り込みする（誓約書に署名捺印をしたものを必ず大会当日に持参する事）**

※上記いずれかの方法でエントリーをお願い致します

※**Web エントリーと FAXでの申し込みは、受付開始日の午前9時から**を受付時間とします
それ以前の申込みに関しては規則書通り申し込み締め切り後の最後尾からとさせていただきます

【送付先】

〒714-2101

岡山県井原市芳井町梶江 1-6

(有)石井自動車 内 SKT 事務局

FAX : 0866-72-0064

E-Mail : info@skt660.com

URL <https://skt660.com/>

【振込先】

ジャパンネット銀行 ビジネス支店 店番（005）

普通預金 口座番号：2769931

口座名義：SKT 事務局 石井 憲治

エスケーティーズジムキョクイシイケンジ

【注意事項】

※申込み開始日より前に届いた場合は、申込み締め切り後の最後尾より受付するものとする

※持参・電話での申し込みは一切認めません

※クレジット決済はありませんのでご了承ください

□ 参加資格

- ・ 本大会の規則を理解・承諾し、誓約書に本人自署・捺印した者を許可する
- ・ 18歳以上で自動車運転免許の保有者であること
- ・ 未成年者は、親権者の承諾を得ること
- ・ **登録ドライバー以外の参加者の走行は一切認めないものとする**
- ・ **追加ドライバーは大会当日に署名と捺印をすれば認められる**

□ 参加制限

- ・ NF クラス (NA フルノーマル)
- ・ ND クラス (NA 改造車)
- ・ TF クラス (ターボフルノーマル)
- ・ TD クラス (ターボ改造車)
- ・ **NA660 クラス (平成 10 年以降の新規格 N A 車両)**

※全クラス合計で 50 台までとする

※参加台数が 50 台を超える場合、参加制限を行う場合がある

※最低参加台数は規定しないが、大会運営に支障をきたしそうな場合 S K T 事務局が協議し大会内容を変更または中止する場合がある

□ 参加費用

- ・ 1 チームにつき 35,000 円 (ラップチャート含む) とする
- ・ 金属製ロールケージ (オフィシャルが安全と判断できるもの **6 点以上**) 装着車両のみ、チップ返却時に 2,000 円のキャッシュバックをすることとする

□ 参加受理

- ・ 参加受理は、**申込書とエントリー費の揃った順**とし、ゼッケンの希望は一切受け付けないものとする
- ・ 参加受理は、大会数日前までにゼッケン番号とピットの割り振り表を **HP 上にて告知し発送はしない**
- ・ チーム等で横並びを希望する場合、申込書を同封し送付すること。**Web エントリーの場合は、備考欄へその旨を分かりやすく記入すること**
※希望に添えない場合もあります

□ キャンセル

- ・ 参加受理後、大会当日より 10 日前までのキャンセルは、事務経費として、現金書留の場合 (1,000 円) を差し引いた金額、**振り込みの場合は振込手数料を参加費より差し引いた金額を返金するものとする**
- ・ 大会当日より 10 日前を過ぎてからのキャンセルは返金しないものとする

□ キャンセル待ち

- ・ 50 台の走行枠にもれた場合、申込みの早かった順にキャンセルが出た場合の走行の権利を受けるものとする
- ・ キャンセル待ちを断らない限り走行の権利を待つものとする
- ・ 大会 7 日前を過ぎててもキャンセルが発生しない場合は、参加費用は事務経費として、現金書留の場合 (1,000 円) を差し引いた金額、**振り込みの場合は振込手数料を参加費より差し引いた金額が返金される**

走行会規定

□ 携帯義務

- ・ 出走ドライバーは、走行中に必ず免許証または免許証のコピーを携帯すること。車両への常時積み込みも可

□ 服装等

- ・ ヘルメットはジェット型かフルフェイス型を使用すること（おわん型等は不可）
- ・ オープンカーはフルフェイス型を強く推奨する
- ・ 綿の長袖の上下服、又はレーシングスーツを着用すること（袖まくりは不可）
- ・ レーシングシューズ（運転に適したスニーカー等）
- ・ 指先まで完全に覆うグローブを着用すること（軍手と思われるものは不可）

□ ゼッケンと計測チップ

- ・ ゼッケン 4 枚及び計測チップは、走行会当日受付にて貸与されるものを使用すること
- ・ ゼッケンは、左右両ドア・ボンネット・リヤへ必ず粘着跡が残らない養生テープ等を使用して貼ること（返却時は必ず粘着跡を清掃して返却する事）
- ・ 計測チップは、原則として左後部ガラスの内側で、金属部分から離して（地上 1m位の高さ）ボディからも 5cm 以上離して布もしくはナイロン製のテープで貼り付けること（オープンカーなどの一部車両を除く）
- ・ 計測チップの取り付けには金属製のステーの使用と金属テープでの固定は禁止する
- ・ 走行会終了後又は、リタイヤした場合はその後速やかに、計測チップとゼッケン 4 枚を SKT 事務局へ返却しなければならない
- ・ 万一、計測チップを破損又は紛失した場合には、賠償金として 2 万円を支払はなければならない

※計測チップおよびゼッケンの貼り付け位置については、オフィシャルによる確認を行い、取り付け位置の変更をお願いすることがある

□ 予選

- ・ 計測チップによる測定で、グループ分けによる約 20 分のフリー走行の内に行う
- ・ ピットインは可能とし、ドライバー交代や整備は自由とする

□ 決勝

- ・ 予選タイムの上位よりコース上に整列し、ペースカーによるローリングスタートとする
- ・ ペースカー先導によるローリングを行い、ペースカーがピットインした後に、先頭車両のコントロールライン通過をスタートとする。なお、各車コントロールライン通過までは追い越し禁止とする
- ・ スタートからゴールまでをレース時間とし（途中の中断もカウントする）、レース時間経過後の先頭車両へのチェッカーフラッグをもって耐久レースを終了する
- ・ 天候・事故等による不可抗力で、競技長の判断により競技時間の短縮を行う場合がある

□ ピットイン及びピットアウト

- ・ ピットインしようとする車両は、最終コーナー1つ手前の左コーナーをインのまま走り早めに左ウインカーを点滅させ、コースの左端を徐行すること
- ・ ピットロード・パドック内は1速のみ使用可能で20km/h以内で徐行すること
- ・ ドライバーの交代・整備修理・ターボ車のクールダウンは、各チームのピットに車両を完全に入れて行うこと（赤旗中・SC中でも可）
- ・ ピットアウトしようとする車両は、オフィシャルの指示に従い、走行車両に気をつけてコースインすること
- ・ ピットアウトした車両は、1コーナーを過ぎるまでコースの左側を走行すること

□ 信号合図規則

日章旗〔0番ポスト〕	・ スタート合図
赤旗〔各ポスト〕	・ レース一時中断または中止 ・ オフィシャルの指示に従い徐行してコントロールラインに縦一列で待機すること
黄旗〔各ポスト〕	・ コース上に障害物あり ・ 障害物を通過し安全を確認するまで追い越し禁止とする
白旗〔各ポスト〕	・ 低速走行している車両がこの先にいる ・ 追い越しは可能
緑旗〔0番ポスト〕	・ 規制解除
黒旗〔0番ポスト〕	・ 違反行為による失格の場合（ゼッケンも掲示する） ※ピットストップしオフィシャルの指示に従うこと
オイル旗〔各ポスト〕	・ 雨やオイルもれ等の可能性で、コース表面が滑りやすい状態時に、最長約10分間掲示する
オレンジボール〔0番ポスト〕	・ 車両トラブルがあるとオフィシャルが判断した場合（ゼッケンも掲示する） ・ 速やかにピットインし自己ピットで修理すること
セーフティーカーボード〔各ポスト〕	・ セーフティーカーが進入またはコース上にいる時、黄旗と一緒に提示される
ペナルティボード〔0番ポスト〕	・ ピット作業中の規則違反や、走行違反（フラッグ無視等）の場合、3周以内にピットインしペナルティエリアに停止。オフィシャルの指示に従うこと（ゼッケンも掲示する） ※ピット作業やドライバー交代などは一切禁止
<ul style="list-style-type: none"> ・ ペースカーは原則としてトップと思われる車両の前に進入する ・ チェッカーフラッグ〔0番ポスト〕はレース終了後、暫定トップの車に対して振られる ・ チェッカー後、徐行・追い越し禁止で一周後ピットインする 	

□ 給油

- ・ 決勝開始後の給油は、指定場所で金属製携行缶から自然落下でのみ行われる
- ・ 給油中はエンジンストップし、他の作業を一切禁止する(ドライバーチェンジも不可)
- ・ 給油マン以外の一人が、各チーム持参した消火器を持たなければいけない
- ・ 車体や地面にこぼれたガソリンは、必ず雑巾等で拭き取ってピットアウトすること
- ・ 給油場所の4台分が埋まっている場合は給油場所が空くまで待機し、給油作業、ドライバー交代または一切の作業を禁止する

□ 賞典

- ・ 各クラス上位3位までとする
- ・ クラス台数が5台未満の場合は上位2位まで、4台未満の場合は1位だけとする

□ ペナルティー

- ・ 著しくマナーに反する行為(衝突、進路妨害、主催者・参加者間での名誉を傷つける言動など)、ルール無視があった場合や整備上危険と判断する車両などは、ペナルティーを課す場合がある
- ・ 旗無視は、ペナルティエリアに停止しオフィシャルの指示に従うこと
- ・ ピットロード、パドック内の徐行無視は、5分間のタイムペナルティーを課す
- ・ コントロールライン通過までのフライングスタートは、5分間のタイムペナルティーを課す
- ・ ペナルティーボードを掲示後3周以内にピットインをしない場合は、5分間のタイムペナルティーとペナルティーをしたタイムを合わせて課す
- ・ 指定場所以外での給油が発覚した場合は、10分間のタイムペナルティーを課す
- ・ ダブルチェッカーは、2周のペナルティーを課す
- ・ ペナルティーストップは、予め決められたペナルティエリア内に停止し、オフィシャルの指示に従わなければならない。その際、ドライバーは車から降りることは出来ない。又、一切の作業・サービスも受けられない
- ・ ペナルティーは主催者が決定する。最悪はその参加者の走行中止もありうる(黒機掲示とゼッケン掲示)

参加者の遵守事項

- ドライバーの飲酒、神経に影響を及ぼす薬の服用を禁止する
- 各チーム、1本以上の消火器を持参すること
- パドック内では火気厳禁。火気を使用する飲食はプレイハウス付近、土手の上等で行うこと
- 喫煙は定められた場所で行うこと

参加者の承認事項

損害の補償

参加者とは、競技者、観客、オフィシャル、スポンサーなどこの走行会に関わる全ての人のことであり、参加車両や備品の破損、盗難、紛失はもとより、会場施設や器物を破損させた場合の補償など、いかなる理由においても各自が自己の責任において一切を解決しなければならない。コース及び会場設備へ損害を与えた場合は、復旧に要した費用を全額弁償しなければならない

主催者の免責

本走行会の全ての参加者は、本大会主催関係者が一切の損害賠償の責任を免除されていることを了承しなければならない。すなわち、その任務遂行上におきた競技者、及び全ての参加者の死亡、負傷、車両損害に対して一切の責任を負わないものとする

オフィシャルの免責

走行会運営において、いかなる場合もオフィシャルは一切の責任を免除されていることを了承しなければならない

計測の免責

計測チップによる正確な測定ができない場合や、計測結果(リザルト)に反映されない場合があることを承知し、主催者の計測結果の最終決定について主催者への異議申し立ては一切受け付けない

主催者の権限

著しくマナーに反する走行とオフィシャルが判断した場合、走行の中止及び退場を命ずることがある

抗議

抗議については、原則受け付けない(場合によっては退場を命ずることがある)

肖像権

走行会名称及びロゴマーク、映像、写真等の使用権利はSKT事務局に帰属する